

信金中央金庫から多治見市へ企業版ふるさと納税を活用した一千万円の寄付

2月22日、信金中央金庫による地域創生推進スキーム「SCBふるさと応援団」において、多治見市が作成した民間活力支援と美濃焼文化によるにぎわいと活力のあるまちづくりを推進する事業が、東濃信用金庫の推薦を経て、寄付の対象事業として決定を受けました。

市長は「セラミックバレー事業として地域で有効に活用します。世界戦略として美濃の地を世界に発信します」とお礼を述べました。



左から多治見市長、信金中央金庫理事名古屋支店長神野善則さん、東濃信用金庫理事長加地康之さん